

徳島県 「次世代“光”創出・応用による産業振興・若者雇用創出計画」

計画のポイント

- ▶ 世界有数のLEDメーカーが立地し、「LEDバレイ構想」により集積するLED関連企業との連携
- ▶ 徳島大学「**ポストLEDフォトニクス研究所**」において、ポストLED(深紫外・テラヘルツ・赤外光コム)を中核とした研究・開発を実施
- ▶ 大学、地域企業等と連携し、「**光応用専門人材**」を育成することにより、**次世代LEDを社会実装・市場拡大**

LED王国・徳島

LED王国
シンボルキャラクター
LEDすだちくん



“光”を目指して
若者が集う徳島の実現!

事業内容

「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む“好循環”の確立!!

光応用専門人材の育成

企業が求める即戦力人材

光関連産業の振興

次世代光科学研究拠点「ポストLEDフォトニクス研究所」設置

- ▶ ポストLEDに関する**光源開発・応用研究**
- ▶ 光科学に関する**トップレベル研究者**を招へい

- 深紫外 (各種殺菌や医療応用等)
- テラヘルツ (非破壊検査への応用等)
- 赤外光コム (物質計測・分析への応用等)

【ポストLEDの種類と応用例】

分野横断型大学院「創成科学研究科」を創設

- ▶ **他分野の学生も光科学を選択可能**となり、様々な分野で光科学を活用できる人材を育成
- ▶ 医光融合やリカレント教育等による**光応用専門人材**を育成



【光応用専門人材の育成】

魅力あふれる大学づくりで徳島に若者を呼び込む!

産学官連携による「社会実装支援」

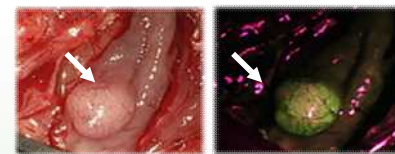
- ▶ 産学官共同研究促進のため、機器を共同利用する「**地域協働技術センター(仮称)**」を設置
- ▶ 新たな光応用製品・技術を社会実装・市場拡大



【機器の共同利用】

光応用研究の促進

- ▶ 特殊光を用いた新しい内視鏡診断と光治療法を開発



【特殊光により患部を特定し光治療に応用】

次世代LED応用製品の開発!

推進体制

【官】本事業の主宰者である**徳島県**

※ 事業責任者に、経済団体役員や徳島大学経営協議会委員を歴任してきた「**西宮阿波銀行相談役**」が務める。

【学】国立大で初めて“光”を冠する光応用工学科を設置した**徳島大学**、「阿波藍」の化学的な研究に取り組んでいる**四国大学**、リカレント教育等が盛んな**阿南工業高等専門学校**と連携

産業活性化による雇用創出

- 【産】世界で初めて青色LEDの量産化に成功した**日亜化学工業(株)**や豊富なLED製品開発実績を有する**日本フロン(株)**をはじめとするLED関連企業、本県産業界の代表者として**県内経済団体**、**農業協同組合中央会**と連携
- 【金】支援期間終了後の自走性を確保するため**阿波銀行**、**徳島銀行**をはじめとする県内金融機関と連携

KPI

① 光産業の生産額の増加額 **1,700億円**
【H29: 4,500億円 ⇒ 10年後: 6,200億円】

② 光産業の雇用者数の増加数 **5,300人**
【H29: 11,200人 ⇒ 10年後: 16,500人】

③ 専門人材育成への受講生の地元就職・起業数 **累計125人**
【H29: 一人 ⇒ 10年後: 125人】

④ 国際光工学会における教員数あたりの発表数 **2.5倍**
【H29: 0.01 ⇒ 10年後: 0.025】 [参考]東京大0.026、大阪大0.02、名古屋大0.016

